

たゆみなく・すこやかに・たくましく



学校だより

5月号



青森県立黒石養護学校 令和8年5月29日発行

教頭 ほんだ ともや 本田 知也



5月23日(土)、運動会が行われました。スローガンは、小学部の児童が考えた「温湯に思い出のこそう! 全力でかけぬけろ!」でした。運動会のダンスでは、「ぬるゆありがとう」のプラカードを手にした子どもたちが集まり、フィナーレを迎えました。また、児童生徒代表挨拶でも、温湯校舎での運動会が今回で最後であることが話されていました。

運動会は、練習を重ねてきたアナウンス係2名の司会のもと進められ、児童生徒一人一人の笑顔が輝く、心温まるものとなりました。保護者の皆様の温かい声援にも包まれ、思い出に残るひとときとなりました。

現在の黒石養護学校は、市の外れの坂の上にあり、通学には不便な面もあります。しかし、森に囲まれたのどかで落ち着いた環境の中にあるこの学校の素晴らしさを、改めて感じる機会ともなりました。

高等部では、昨年度に引き続き、テントの設営や片付け、物品移動などで大活躍してくれました。また、当日は来賓の皆様をはじめ、黒石よされ講師の山形地区婦人部の皆様、ボランティアとして参加して下さった黒石高校の生徒の皆さんなど、多くの方々にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。さらに、温かい声援を送って下さった保護者の皆様、PTAによる園庭整備など、本当にありがとうございました。皆様のおかげをもちまして、温湯校舎での最後の運動会を無事に終えることができましたこと、心よりお礼申し上げます。



【新校章デザイン決定】

【新校章】



先日は、新校章についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。皆様からのご回答の結果、最も多くの票を集めたデザインCを、新校章として採用することとしました。デザインコンセプトは以下のとおりです。

本校の校章は、紅葉の葉をモチーフとしています。紅葉する前の瑞々しい緑は、これから大きく成長していく児童生徒の若さと可能性を表しています。また、明るいオレンジ色は、校訓である「たゆみなく すこやかに たくましく」のもと、児童生徒がさらに外へ向かって大きく成長していく姿を表現しています。そして、えんじ色には、家族や教師、地域の方々为一体となり、あたたかく子どもたちを包み込みながら、学びを支えていくという思いが込められています。

6月の行事

日	曜	行事
1	月	高) 前期現場実習 ~12
5	金	小) 社会奉仕活動
17	水	鑑賞教室
19	金	小) 東英小との交流 高) 参観日
24	水	中) 修学旅行~26 (東京方面)